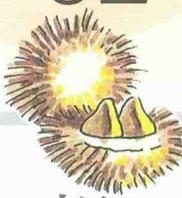


市民フォト PHOTO

NO. 62

鹿・児・島



特集

土に親しむ
=実りの秋 見つけた=

平成7年(1995年)10月1日発行
鹿児島市広報課



CONTENTS

市民フォト鹿児島 No.62

| | |
|----------------------|----|
| わがまち上空散歩 | 2 |
| 【特集】土に親しむ=実りの秋 見~つけた | 3 |
| クローズアップ●梁瀬元國さん | 12 |
| 学校探訪●伊敷台小学校 | 14 |
| 技の世界●九万田侑子さん | 16 |
| ハロー鹿児島●王 紅さん | 18 |
| シティーアングル●「球景」 | 19 |
| わたしの好きな場所●奈良迫ミチさん | 20 |
| ふるさとの歴史探訪●吉野町閑屋谷~平松 | 22 |
| よかタイム●今村 登さん | 24 |
| かごしまの自然●下田町・川上町 | 25 |
| 市民ギャラリー●吉野公民館 | 26 |
| あなたのフォトサロン●光のファンタジー | 28 |
| 集えは楽し●梅ヶ渕温泉朝風呂会 | 30 |
| 市立美術館●耶馬渓 | 31 |

●表紙写真説明

緑の芝を秋風が吹き抜ける。やや弱くなった日差しが心地よい。

「外で遊びたい！」。ふと、そんな気分になって、やって来たのは、かごしま健康の森公園。

子どもたちといっしょに、芝生の上をすべてみた。そのスピード感がたまらない。

モデルはミス鹿児島の佐藤香奈子さんと遊びにきていた子どもたち。

皇徳寺団地上空から



昭和五十五年十一月から開発が始まった皇徳寺団地。平成四年九月に住居表示が実施され、皇徳寺台一丁目~五丁目となつた。写真手前が五丁目、奥が二丁目となる。

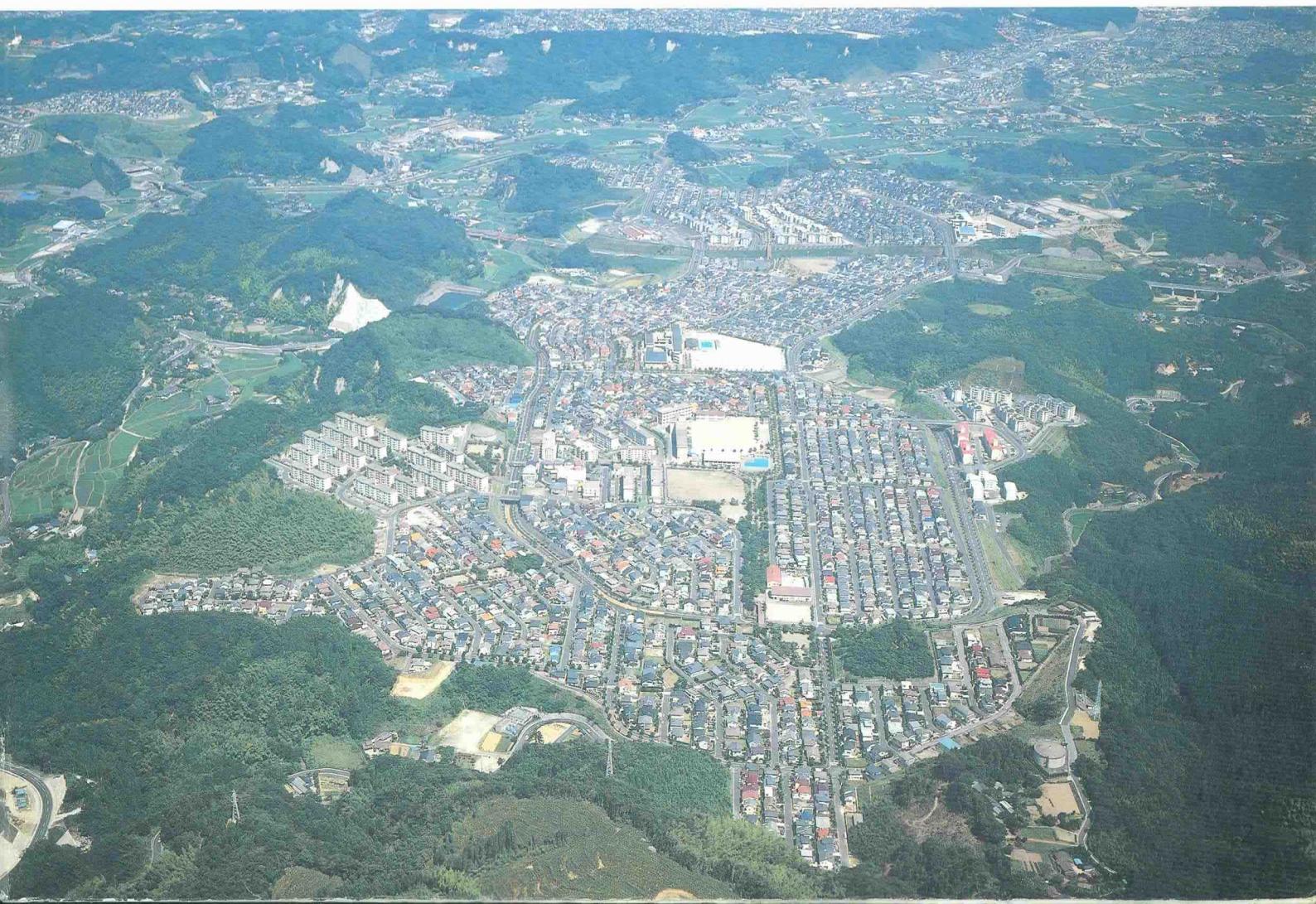
平成七年九月一日現在、三千八百十一世帯、一万三千九百十三人が暮らしている。

写真中央には、手前に宮川小、その先に皇徳寺中が見える。また、団地を三分するよう走る指宿スカイラインを越えると、皇徳寺小がある。

また、団地内に、市営住宅と県営住宅がある。

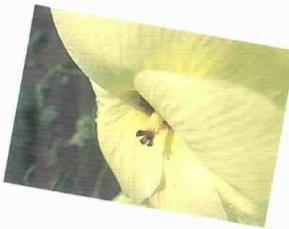
写真左上には、山田インターの料金所があり、その下を左から右に水田川が流れる。団地の南隣には懷良親王をしのんで建てられた「皇徳寺跡」があり、仁王像などが残っている。

周りを緑に囲まれた、大型団地。来年十一月には十六年に及んだ開発が完了する。



土に親しむ

||実りの秋 見つけた||



▲吉野地区（硬質ハウスでのホウレンソウ栽培）



▲岡之原地区（シンビジュウムの栽培）



▲皆与志地区（養豚）



▲谷山地区（五ヶ別府町の花き栽培）

秋。

太陽の光と土のエネルギーを吸収して、
自然是「実りの季節」を迎えます。

黄金に色づく稲穂も、

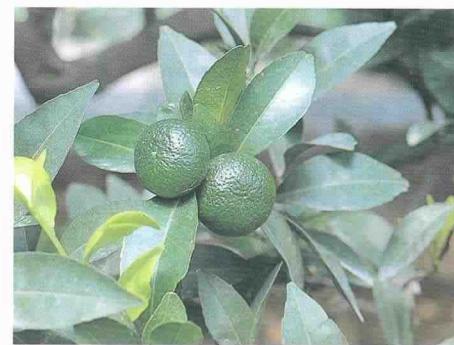
その季節の到来を告げるよう頭を垂れます。
いつも食生活を豊かにしてくれる農業。

私たちの周りを見回すと、いろいろな人の手で、
さまざまな作目の栽培・飼養が行われています。

「子どものころ、よくどろんこになつたつけ…」
土の匂いがすると、思い出が胸をよぎります。
さあ、なつかしい土の感触、確かめてみませんか！



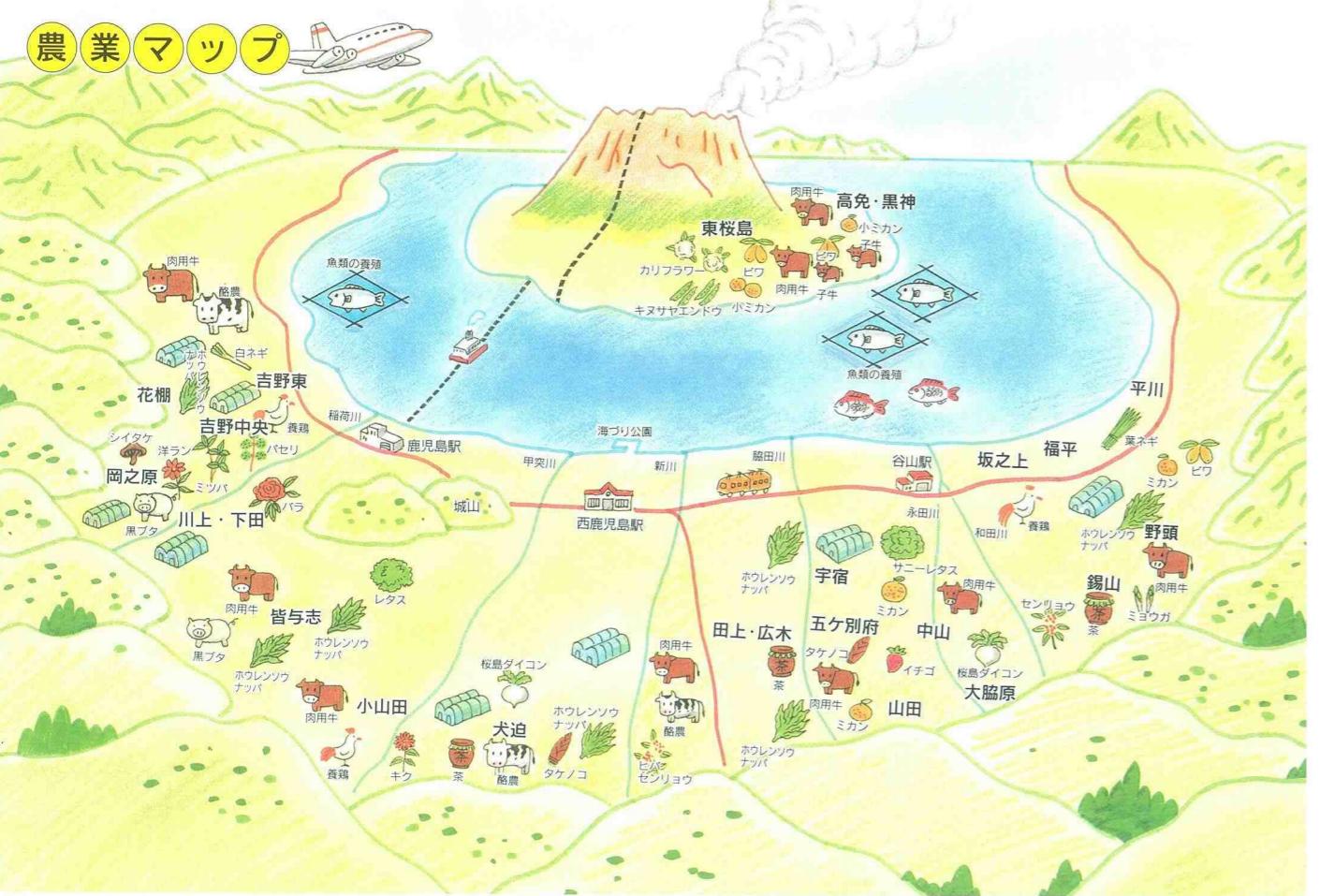
▲秋の到来を告げます＝コスモス＝（五ヶ別府町）



▲桜島地区（東桜島の小ミカン栽培）

鹿児島市の農業

私たちの食卓に新鮮な食料を提供してくれている「農業」。都市化が進むなかでも、農業はしっかりと地域に根づいています。あなたの近くでも、いろいろなものが育てられているはずですよ。ここでは、鹿児島市の農業についてスポットを当ててみましょう。



Q: 本市の農業の特徴について教えてください。

A: 本市では、ビニールハウスなどを利用して軟弱野菜や花きを生産する「都市型農業」が盛んでいます。

Q: どれくらいの生産量があるんですか?

A: 平成五年の生産量で、水稻が千六百七十トン、野菜が八千八百八十二トン、平成五年二月一日現在の肉用牛の飼養頭数が五千九百五十頭となっています。

Q: 市内でも、地区ごとに生産の特徴があるんでしょうか?

A: そうですね。では、地区ごとに話をしますよ。

〈吉野地区〉

この地区では、ビニールハウスなどの園芸施設で、軟弱野菜を中心とした集約的農業が行われています。また、露地では白ネギの栽培が盛んですね。

〈下田・川上・岡之原地区〉

これは水稻を中心に野菜、花きの栽培と肉用牛の飼養が主に行われています。吉野地区同様、ビニールハウスなどの施設化が進み、集約的農業が盛んになりました。

Q: 鹿児島県は切り花の消費量が日本一ですが、花の栽培はどのあたりで盛んに行われているんですか?

A: 本市では、各地区で花き生産が行われています。代表的なのが、吉野のバラ・シンビジュウム、川上のシンビジュウム、小山田の菊、そして吉野と谷山で生産されている鉢花です。

こうしてみると、鹿児島市の農業も盛んなんですね。どうもありがとうございました。



市農政課
農政企画係長
内村英行さん

本市の農業の現状について、市農政課の内村係長に聞いてみました。

〈谷山地区〉

谷山地区の特徴は、果樹栽培が盛んなことです。温州ミカンをはじめ、温暖な気候を生かしたビワやスモモなどが栽培されています。また、花き栽培も盛んです。

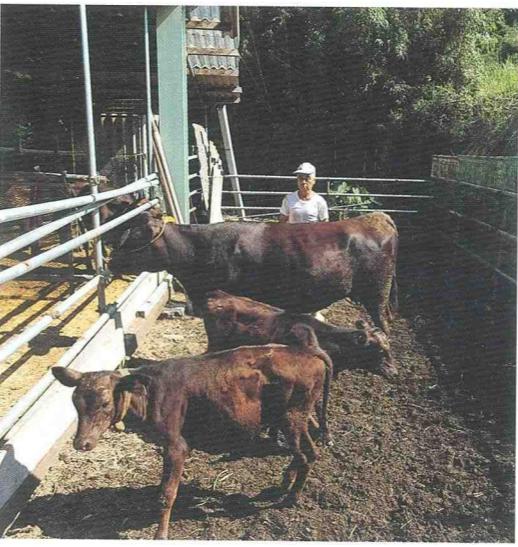
〈桜島地区〉

桜島で栽培されているものといつたら、小ミカン、ビワが有名です。そのほか、火山灰に強いカリフラワー、キヌサヤエンドウの栽培が行われており、肉用牛との複合経営が進んでいます。

Q: 鹿児島は切り花の消費量が日本一ですが、花の栽培はどのあたりで盛んに行われているんですか?

A: 本市では、各地区で花き生産が行われています。代表的なのが、吉野のバラ・シンビジュウム、川上のシンビジュウム、小山田の菊、そして吉野と谷山で生産されている鉢花です。

こうしてみると、鹿児島市の農業も盛んなんですね。どうもありがとうございました。



▲川上地区：肉用牛の飼養
(写真は、受精卵移植で誕生した双子の子牛とその母牛)



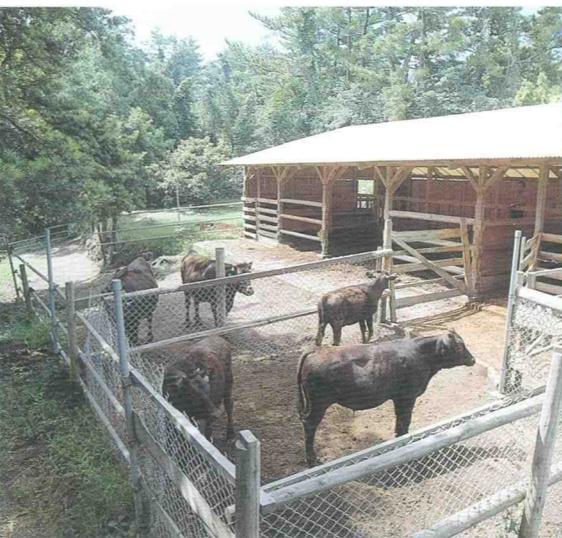
▲吉野地区：露地栽培の白ネギ



▲谷山地区：花きの栽培(写真は観葉植物のポトス)



▲小山田地区：ビニールハウスでのモモヘイヤの栽培



▲桜島地区：肉用牛の飼養と小ミカンの栽培



市民農園で栽培体験

収穫の喜びを食卓に！

伊喜博之さんご一家
(伊敷農園)



▲後列左から博之さん(父)・博代さん(長女)
伊敷農園
前列左から一成くん(二男)・聰明くん(長男)・
博美さん(二女)・佐代子さん(母)

自分でタネから育てた手作りの野菜を食べる喜びは、他人にはとてもわからない感覚です。忙しい、暇がない、と言わずに休日を野菜づくりで楽しんでみてはいかがですか。

◆菜園に適した場所

一般に野菜は、日当たり、風通し、水はけがよい市農林課 郡山智之さん

場所を好みます。半日以上、日が当たれば菜園として利用できますが、できれば午前中よく日が当たる場所の方が、午後から日が当たる場所よりも条件は恵まれています。

◆作付け計画

畑を効率的に利用するため、タネまきの適期、野菜の栽培期間、連作障害などを考え合わせて作付け計画を立てます。

※連作障害の出やすい主な野菜

トマト、ナス、ピーマン、スイカ、メロン、エンドウ、サトイモ、ゴボウ、ジャガイモなど(3~4年休耕を必要とする)

◆土づくり

野菜づくりは、土づくりが最大のポイントです。一般的には、通気性、保水性があり、肥料分を適度に含んだやわらかい土が理想です。それには、土を深く(25~30cm)よく耕して、堆肥や腐葉土などの有機物を施肥し、土と一緒にさき込み、通気性と保水性をバランスよく補ってやることです。また、酸性になっている土は苦土石灰や消石灰をまいて土壤の酸度を矯正してやります。

◆元肥の施し方 (タネをまく前や植え付け前に施す肥料を元肥といいます)

元肥の施用は、タネまきや苗の植えつけの7~10日前に終了しておき、植えつけ、または発芽後すぐに作物が肥料を吸収できるようにしておきます。施し方は、タネや苗を植え付ける真下か脇に溝を掘って、溝の中に施す「溝施用」と菜園の全面に施す「全面施用」があります。

◆うね 畦の作り方

畝幅は60~70cmが一般的ですが、野菜の種類によって調整します。畝の方向は、一般に南北に作ると日当たりがよく生育もそろいます。

◆タネの購入

同じ種類でも品種によっては栽培の時期が異なるので、園芸店でよく相談し、その時期にあつた品種を選ぶようにします。

◆タネまき

すじまき、ばらまき、点まきの三つの方法があります。ホウレンソウ、コマツナ、ナッパなどの小物野菜は、すじまきまたはばらまき、ダイコン、ハクサイなどは一定間隔をおいてまく点まきします。タネまき後の覆土は、一般に小さなタネはタネが隠れる程度に、大きなタネはタネの厚さの2倍程度に土をかけて、軽く押さえてやります。

◆水やり(灌水)

タネまき後、土が乾いているときは、ジョロなどで灌水し、タネと土をなしませてやります。寒い時期は午前中に、暑い時期は日中を避け、朝か夕方にやります。

◆間引き (間引きはよい株を残すために行います)

1回目は全体の半分ぐらい減らすつもりで密生部を間引きます。2回目以降は奇形苗や生育が遅れている苗のほか、病害虫におかされた苗も間引きます。

◆追肥(生育の途中で施す肥料を追肥といいます)

追肥の施し方は、根の先端付近を目安に施します。施した後、軽く耕して土と混ぜるか、土寄せをしておくことが大切です。

◆除草

雑草を放置しておくと、病害虫の巣になったり、風通しが悪くなったりしますので、できるだけ雑草が小さいうちに抜き取ることが最良です。

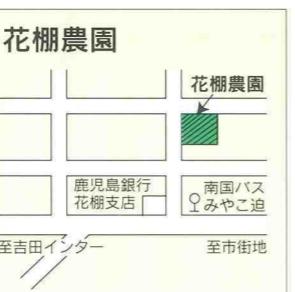
終わりに、野菜づくりのプロの農家の人さえ「野菜づくりは教科書どおりにはできない」とよく言われます。しかし、栽培を重ねることに天候や土壤条件に対応できる技術を身につけ、いっぱいの野菜をつくるプロに成長します。

ですから、まず作ってみたい野菜を数種類あげて、その野菜の性質や栽培条件を調べ、自分の菜園で作れるかどうか検討してみることです。どんな野菜にせよ、収穫の喜びは格別ですから、初心者ほどタネをまければ短期間で収穫できるものから始めたらよいと思います。

市民農園情報



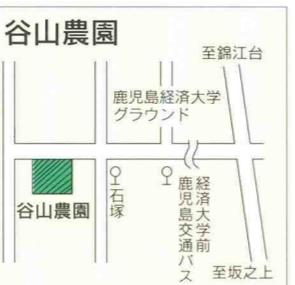
市民農園の利用者募集は、毎年、広報紙「かごしま市民のひろば」(四月号)でお知らせしています。ここでは、市民農園について、簡単にご紹介します。※来年度の募集については、広報紙平成八年四月号でご確認ください。(募集期間によっては、掲載する号が異なる場合もあります。)



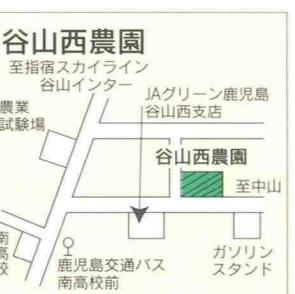
◆応募資格 市内に住む農家以外の人(前年度の利用者は除きます。)ここでは、市民農園について、簡単にご紹介します。※来年度の募集については、広報紙平成八年四月号でご確認ください。(募集期間によっては、掲載する号が異なる場合もあります。)



◆お問い合わせ 農政課 (2) 1111
農業試験場 (吉野出張所内) (43) 8746
伊敷農林事務所 (吉野支所内) (29) 2017
谷山西農園事務所 (谷山西支所内) (69) 2111



◆募集農園 (場所は左図を参照してください。)
・吉野農園
・花棚農園
・伊敷農園
・谷山西農園



今までにしたことのない野菜などの栽培を経験したい、また子どもたちに作物ができる喜びを体験させたいという気持ちで、今回、初めて市民農園利用者募集に応募しました。

利用できる区画が決まって、最初に種をまいたのが、春菊、菜つ葉など。夏場は、オクラ、モロヘイヤ、ヘチマなどを育てました。思つたより作物のできがよく、家族そろつてびっくりしています。

できた野菜は、味噌汁の具やサラダなどになり、食卓に上がります。これまで、あまり野菜が好きでなかつた子どもたちも、家族で協力して作つた野菜は、残さず食べてくれます。それがうれしくて、また野菜がいいときには、とつてきただ野菜があつという間になります。今のわが家では、

今までにしたことのない野菜などの栽培を経験したい、また子どもたちに作物ができる喜びを体験させたいという気持ちで、今回、初めて市民農園利用者募集に応募しました。

今までにしたことのない野菜などの栽培を経験したい、また子どもたちに作物ができる喜びを体験させたいという気持ちで、今回、初めて市民農園利用者募集に応募しました。

今までにしたことのない野菜などの栽培を経験したい、また子どもたちに作物ができる喜びを体験させたいという気持ちで、今回、初めて市民農園利用者募集に応募しました。



皆さん、市民農園つて、「ご存じですか?」市民の皆さんに土と親しんでもらおうと、市内五カ所の農園を約十一ヵ月(四月下旬~翌年三月下旬)、お貸しするものです。毎年、多くの方が野菜などの栽培を体験しています。ここでは、今年四月から市民農園を利用している一つのご家族に、市民農園を利用した感想をうかがつてみました。

ここ下福元町に引っ越してきた、一年。それまで住んでいた指宿では、周りの人たちにいろいろ教えてもらひながら、家の隣の畑を借りてキヤベツなどを栽培していました。

引つ越してきてから、魚釣りなどを楽しんでいましたが、やはり土の感触やまたの畑を借りてキヤベツなどを栽培していました。

今では、一日おきに手入れや収穫のために、夫婦いっしょに農園に行っています。自家から農園まで歩いて十五分。夫婦で散歩するには、ちょうどいい距離です。農園に入ると二人とも雑草取りなどに夢中になります。夫婦いっしょに農園に行っています。

夏場は、ナスビ、オクラ、トウモロコシなどが思つた以上にたくさんできました。焼いたり、茹でたりして味わつたほか、ご近所にもお分けしました。それがきっかけで近所の方々とのコミュニケーションもでき、たいへんうれしく思つています。

これから季節は、ジャガイモ、キヤベツ、白菜などを育ててみようと思っています。

今や、私たち夫婦の共通の趣味となつた野菜づくり。市民農園のほか、自分の庭も野菜づくり。市民農園のほか、自分の庭も野菜づくり。市民農園のほか、自分の庭も野菜づくり。市民農園のほか、自分の庭も野菜づくり。市民農園のほか、自分の庭も野菜づくり。市民農園のほか、自分の庭も野菜づくり。

市民農園の実り発見!



耕して作物の種をまいてみました。
大地の恵みをいただきながら、これからも夫婦で野菜づくりを楽しんでいきたいと思います。

※写真など、八月下旬の取材です。

園芸wanボイントアドバイス

自分でタネから育てた手作りの野菜を食べる喜びは、他人にはとてもわからない感覚です。忙しい、暇がない、と言わずに休日を野菜づくりで楽しんでみてはいかがですか。



一般に野菜は、日当たり、風通し、水はけがよい市農林課 郡山智之さん

場所を好みます。半日以上、日が当たれば菜園として利用できますが、できれば午前中よく日が当たる場所の方が、午後から日が当たる場所よりも条件は恵まれています。

畑を効率的に利用するため、タネまきの適期、野菜の栽培期間、連作障害などを考え合わせて作付け計画を立てます。

※連作障害の出やすい主な野菜

トマト、ナス、ピーマン、スイカ、メロン、エンドウ、サトイモ、ゴボウ、ジャガイモなど(3~4年休耕を必要とする)

土づくり

野菜づくりは、土づくりが最大のポイントです。一般的には、通気性、保水性があり、肥料分を適度に含んだやわらかい土が理想です。それには、土を深く(25~30cm)よく耕して、堆肥や腐葉土などの有機物を施肥し、土と一緒にさき込み、通気性と保水性をバランスよく補ってやることです。また、酸性になっている土は苦土石灰や消石灰をまいて土壤の酸度を矯正してやります。

元肥の施し方 (タネをまく前や植え付け前に施す肥料を元肥といいます)

元肥の施用は、タネまきや苗の植えつけの7~10日前に終了しておき、植えつけ、または発芽後すぐに作物が肥料を吸収できるようにしておきます。施し方は、タネや苗を植え付ける真下か脇に溝を掘って、溝の中に施す「溝施用」と菜園の全面に施す「全面施用」があります。

畝の作り方

畝幅は60~70cmが一般的ですが、野菜の種類によって調整します。畝の方向は、一般に南北に作ると日当たりがよく生育もそろいます。

タネの購入

同じ種類でも品種によっては栽培の時期が異なるので、園芸店でよく相談し、その時期にあつた品種を選ぶようにします。

タネまき

すじまき、ばらまき、点まきの三つの方法があります。ホウレンソウ、コマツナ、ナッパなどの小物野菜は、すじまきまたはばらまき、ダイコン、ハクサイなどは一定間隔をおいてまく点まきします。タネまき後の覆土は、一般に小さなタネはタネが隠れる程度に、大きなタネはタネの厚さの2倍程度に土をかけて、軽く押さえてやります。

水やり(灌水)

タネまき後、土が乾いているときは、ジョロなどで灌水し、タネと土をなしませてやります。寒い時期は午前中に、暑い時期は日中を避け、朝か夕方にやります。

間引き (間引きはよい株を残すために行います)

1回目は全体の半分ぐらい減らすつもりで密生部を間引きます。2回目以降は奇形苗や生育が遅れている苗のほか、病害虫におかされた苗も間引きます。

追肥(生育の途中で施す肥料を追肥といいます)

追肥の施し方は、根の先端付近を目安に施します。施した後、軽く耕して土と混ぜるか、土寄せをしておくことが大切です。

除草

雑草を放置しておくと、病害虫の巣になったり、風通しが悪くなったりしますので、できるだけ雑草が小さいうちに抜き取ることが最良です。

終わりに、野菜づくりのプロの農家の人さえ「野菜づくりは教科書どおりにはできない」とよく言われます。しかし、栽培を重ねることに天候や土壤条件に対応できる技術を身につけ、いっぱいの野菜をつくるプロに成長します。

ですから、まず作ってみたい野菜を数種類あげて、その野菜の性質や栽培条件を調べ、自分の菜園で作れるかどうか検討してみることです。どんな野菜にせよ、収穫の喜びは格別ですから、初心者ほどタネをまけば短期間で収穫できるものから始めるからよいと思います。

市立少年自然の家での農業体験

市立少年自然の家には、野菜やさつまいなどの農作物の植え付けや除草、収穫などの勤労生産活動を通して、自然の恩恵を肌で感じ、また、自然に対する畏敬の念を育むために約32,600m²の農園があります。

〈観察農園〉

・南農園：2,900m²

〈栽培農園〉

・寺山学習園

みのり農園：17,641m²

(畠11,941m²、茶園5,700m²)

パイオニア農園：9,998m²

農具舎など：167.2m²

・北農園：639m²

・西農園：405m²

・東農園：850m²



市立少年自然の家
幸二主事

土に親しむ子どもたち

鹿児島市内の多くの小学校には学校農園があり、サツマイモやジャガイモ、稻のほか、トマトやトウモロコシ、落花生などが栽培されています。

友だちと協力して作物を育てる中で、普段経験することの少ない農業への理解と作物に対する感謝の気持ちが芽生えます。



* 犬迫小学校
抜迫憲一先生

犬迫小学校では、創意の時間をふるさと時間と呼んで農業体験などに取り組んでいます。学校には「ふるさとの畑」(教材園)100m²、「ふるさとの田んぼ」350m²、親子ふれあい農園280m²があります。

「ふるさとの畑」ではさつまいも、「ふるさとの田んぼ」では餅米を全校児童で育てています。そして、親子ふれあい農園では六年生の児童と父兄がいつしょになつてトウモロコシやスイカ、カボチャなどを栽培しています。



* 犬迫小学校六年
稲葉早智さん

田植えは一年生の時から経験していますが、まだ泥の感じが気持ち悪いです。稲刈りは歩きやすくて田植えより好きです。夏休みも「ふるさとの畑」のさつまいも畑の草取りをしましたが、みんなで取り組めば、きつい仕事も楽しくなります。

こうした活動は全校児童で取り組んでおり、上学年の児童が下級生の児童に植え方などを教えているようです。田植えも一年生の時から経験しており、六年生ともなると上手なものです。下級生も上級生もいつしょに取り組み、学年間交流が進んでいます。



◇寺山学習園では、家族がいつしょに一年間自分たちで計画した作物を栽培する「寺山親子どろんこ農園事業」を実施しています。毎年、広報紙市民のひろば(二月号)でお知らせしています。家族で栽培し、自然に親しむとともに収穫の喜びを共有できる絶好の場です。

△寺山学習園では、家族がいつしょに一年間自分たちで計画した作物を栽培する「寺山親子どろんこ農園事業」を実施しています。毎年、広報紙市民のひろば(二月号)でお知らせしています。家族で栽培し、自然に親しむとともに収穫の喜びを共有できる絶好の場です。

また、地域の方々のご協力をいただきながら、田植えから稲刈り、脱穀まで行っています。子どもたちも高齢者の方々の知恵されています。

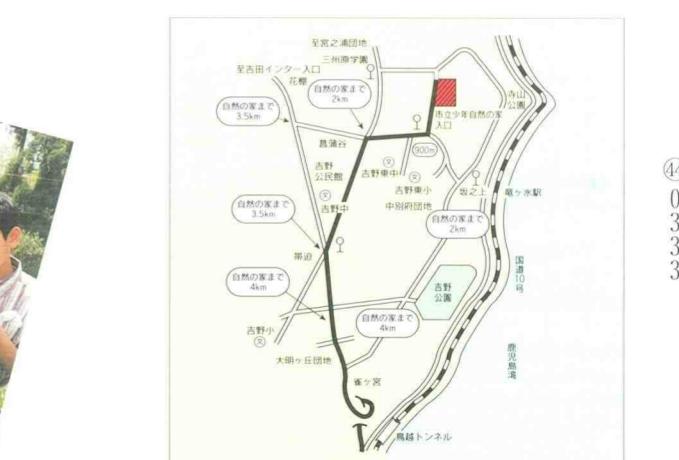
△また、市立少年自然の家の主催事業として「吉野の春を楽しむ親子のつどい(四月実施)」では茶摘みや茶いりを行い、自分のお茶を作っていました。また、十月二十四日に実施する「吉野の秋を楽しむ親子のつどい」では、小・中学生とその家族を対象に、いも掘りや焼きいもなどを体験していただきます。スーパーなどに並んだ土

は農作物などを通じて自然に語りかけ、自然の恵みを体験していただきます。土のぬくもりや堆肥のあたたかさを肌で感じていただき、親子でふれあい、そして、大いに自然とふれあつて枯れてしまつてもそれでいいのです。どうしてかな、次はがんばろうという気持ちが大切だと思います。

△また、市立少年自然の家の主催事業として「吉野の春を楽しむ親子のつどい(四月実施)」では茶摘みや茶いりを行い、自分のお茶を作っていました。また、十月二十四日に実施する「吉野の秋を楽しむ親子のつどい」では、小・中学生とその家族を対象に、いも掘りや焼きいもなどを体験していただきます。スーパーなどに並んだ土

は農作物などを通じて自然に語りかけ、自然の恵みを体験していただきます。土のぬくもりや堆肥のあたたかさを肌で感じていただき、親子でふれあい、そして、大いに自然とふれあつて枯れてしまつてもそれでいいのです。どうしてかな、次はがんばろうという気持ちが大切だと思います。

△また、市立少年自然の家の主催事業として「吉野の春を楽しむ親子のつどい(四月実施)」では茶摘みや茶いりを行い、自分のお茶を作っていました。また、十月二十四日に実施する「吉野の秋を楽しむ親子のつどい」では、小・中学生とその家族を対象に、いも掘りや焼きいもなどを体験していただきます。スーパーなどに並んだ土



のついていないものではない、それこそ、自然の中で土にふれあるいは汗を流しながら収穫するさつまいもは、また格別です。

問い合わせ

鹿児島市立少年自然の家

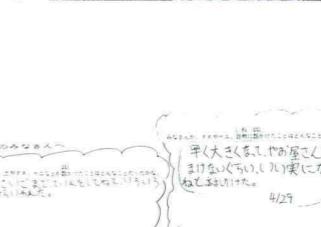
④ 0 3 3 3

さて、家族の方も初めてといつた人が多いのですが、鍬などの農具などは自然の家に準備してありますし、植え方なども指導しています。お気軽にお申し込みください。

「おたより届きました。」



・親子どろんこ農園
は、今年度、九十五
家庭の方々がカボチ
や、ピーマン、ナス、
トマト、ジャガイモ
など自由にそれぞれ
の作物を栽培してい



花野小5年 大島久君より

さて、家族の方も初めてといつた人が多いのですが、鍬などの農具などは自然の家に準備してありますし、植え方なども指導しています。お気軽にお申し込みください。

問い合わせ

鹿児島市立少年自然の家

④ 0 3 3 3

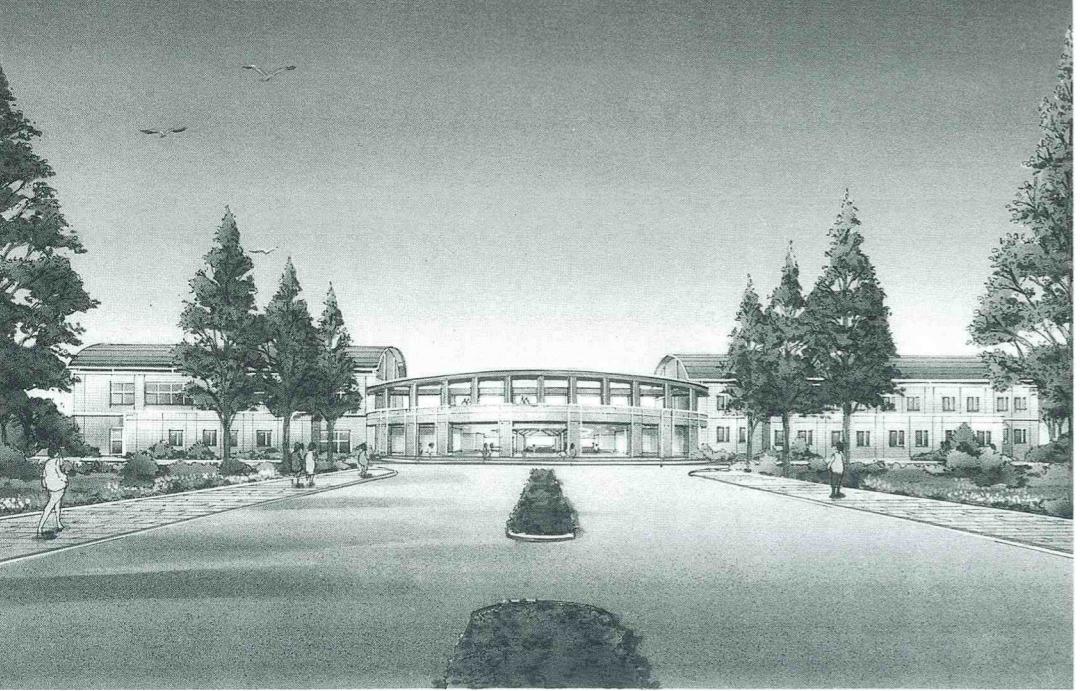
行楽の1ページを みかん狩りで



鹿児島市内でみかん狩りができるつてご存じでしたか。鹿児島市五ヶ別府町、中山町では山の斜面を生かしたみかん栽培が盛んです。温暖な鹿児島の気候と農家の方々の栽培技術のたまものです。

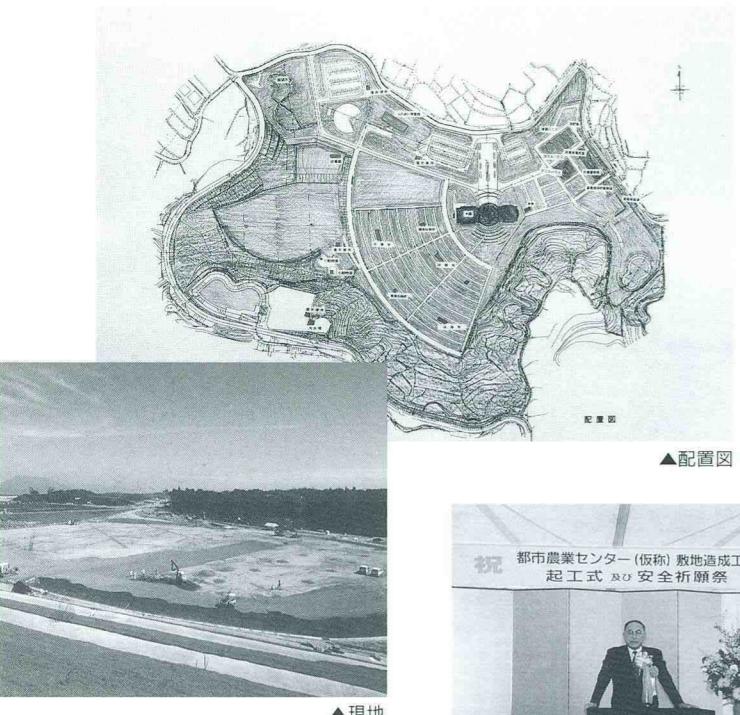
秋の一日、ご家族一緒に鹿児島市内の観光農園に出かけてみませんか！樂しさ一杯、美味しさ一杯、お土産一杯！大満足まちがいなし。

平成8年度の完成を目指して 鹿児島市都市農業センター（仮称）



▲鹿児島市都市農業センター（仮称）本館の完成予想図

鹿児島市では、都市型農業の振興とあわせて、市民の健康づくりを図る都市農業センター（仮称）の建設を進めています。農業従事者の方々が新しい農業技術を習得することができる場として、また、市民の皆さんが土とふれあい、農業への理解を深める場として期待されています。



▲現地



▲造成工事起工式



| | |
|--|---------------|
| 【所在地】 | 鹿児島市犬迫町（荒磯地区） |
| 【総面積】 | 約30ヘクタール |
| 【施設内容】 | |
| ① 農業研修ゾーン：都市型農業の振興を図るための研修施設ゾーン。 | |
| ● 組織培養などのバイオ実験室・土壤分析室・研修室を備えた本館・温室・実証圃など | |
| ② 市民農園ゾーン：市民の皆さんがあなたを感じ、また、親しめるゾーン。 | |
| ● 市民農園ゾーン：市民農園・休憩所など | |
| ③ ふれあいゾーン：農業とのふれあいの場、知識や理解を深めるゾーン。 | |
| ● ふれあい広場・ふれあい学習館・花木園など | |



◇鬼塚望岳園（五ヶ別府町）
早生温州みかん、温州みかん
入園料：大人300円、こども150円
期 間：10月中旬から12月中旬
☎ ④206、④2077、④9254（いずれも鬼塚宅）



◇新保果樹園（五ヶ別府町）
極早生温州みかん、早生温州みかん、温州みかん
入園料：大人300円、こども150円
期 間：10月中旬から12月中旬
(日曜日、祝日のみ)
☎ ④9156（新保宅）



◇川口樹園地（五ヶ別府町）
早生温州みかん、温州みかん
入園料：大人300円、こども150円
期 間：10月中旬から12月中旬（蕨野園）、
10月下旬から12月中旬（山下園）
☎ 蕨野園 ④9262（土曜日、日曜日、祝日のみ）
山下園 ④3878



◇中山野下団地上村果樹園（中山町）
極早生温州みかん、早生温州みかん、温州みかん
入園料：大人300円、こども150円
期 間：10月中旬から12月上旬
☎ ④1268（上村宅）

鹿児島女子高校サッカー同好会監督
やなせもとくに
梁瀬元國さん

1947年高尾野町生まれ。

鹿児島経済大学では、サッカー部主将を務める。

初任地の喜界高校でサッカー部、出水商・川辺・

串良商ではバスケット部顧問。

1992年鹿児島女子高校赴任 商業科担当

1993年サッカー同好会設立 監督就任



CLOSE UP

クローズアップ

厳しくあたたかい指導で、結成わずか三年のサッカー同好会を県大会優勝に導く。経験者もスカウトされた選手もいない。素人集団に勝利の喜びをつかませたのは、教職に就いてから二十五年間貫き続けてきた「生徒の背中を見る教育」についた。

「真の意味でのチームワークができてますから」。サッカー同好会では、下級生が上級生を呼び捨てにする。球拾いやグラウンド整備は、三年生の役目だ。上にいけばいくほど、責任も雑用も増える。体育会系の部活動としては、まずありえないことだ。「上級生が下級生に笑き上げられて、負けるもんかと切磋琢磨していく。その方が強くなるし、お互いを認めあって、本当の意味でのチームワークができるんです」。



(文/MBC南日本放送

西馬場浩記者)

“生徒の背中を見る教育”これが梁瀬監督の教育方針だ。「表面ばかりを見るのではなく、生徒一人ひとりのおかれている環境や考え方を知り、生徒と真の強いつながりを作る。そして、生徒自身の伸びようとする力を、最大限に發揮させてやる。これが私の仕事です」。

「生徒の背中を見る教育」についた。厳しくあたたかい指導で、結成わずか三年のサッカー同好会を県大会優勝に導く。経験者もスカウトされた選手もいない。素人集団に勝利の喜びをつかませたのは、教職に就いてから二十五年間貫き続けてきた「生徒の背中を見る教育」についた。

雨の鴨池緑地球技場。PK戦。神村学園三人目のシュートは失敗。三対〇。ゲームセット。
平成七年六月三日。結成三年、まだ部にも昇格していない鹿児島女子高校サッカー同好会が、王者・神村学園高等部を下し、初めて県の頂点にたった試合だった。

「雨と強い風の中、向こうが自滅してくれて。勝たせてもらつたような試合でした」。梁瀬監督は振り返る。実力はもちろん相手が上。しかし、格下チームからどうしてもリードが奪えずあせる神村学園に対し、生徒たちは平常心を失わず、チームプレーで対抗。

「専用グラウンドもない。ゼッケンも手作り、ユニフォームも自費。使い古したボールを何度も手縫いで修理して練習した。ハンガリー精神があるから、恵まれたチームには負けられないといつも思っている」。

梁瀬監督の指導は厳しい。それは、

猛練習を何時間も続けるということではなく、気の緩みが一瞬でも見えたら、すぐに練習をやめさせる点に真剣にやる。それができないのなら、決してボールには触らせません」と、生徒たちが「練習させてください」と必死になつて頭を下げてくる。それから始めた練習は、たとえ十分にできなくても、一日だらだら練習を続けるより価値がある。

「生徒は生徒たちの中でしか進歩しない。自分たちで立ち直り、自分たちで伸びていかなれば、なにも身につきません」。一から十まで、すべて教えてもらうことに慣れている現代の生徒たちにとつては、梁瀬監督の指導は非常に厳しい。しかし脱落していく子は、まだ一人もいない。

学校探訪

花と緑につつまれて
みんな元気に 朝のあいさつ

輝かしい歴史と
伝統の学校に

六年 田原 彩

わたしの通う伊敷台小学校は、伊敷ニュータウンにあり、今年で三年目のとても新しい学校です。

歴史は浅いのですが、明るく活気に満ちた学校です。私の学校の自慢はいくつがあります。

一つ目は、花と緑がいっぱいあることです。

季節ごとに、わたしたちは先生方と一緒に、苗を植えたり、草木に水をかけたりして、大事に育てています。それで、いつも色とりどりの花がきれいに咲いています。その花々は、登下校の時や、来校される方々の心をなごませ、目を楽しませてくれます。

二つ目は、毎朝行う奉仕活動。

みんな少しでも学校をきれいにしようと、七時四十分から八時まで、自主的に、校庭のブラシかけ、石ころ拾い、花の水かけなどをしています。

三つ目は、先生方が作られた、校歌です。

校歌は、メロディーが一部合唱になっていて、ハーモニーがきれいです。みんなで歌うと、心が一つになります。これからもみんなで歌いついでほしいと思います。

この学校は、新学期のたびに転入生も、児童数も増え続けています。二学期は九百一名でスタートしました。

校訓が、「強い体に やさしい心よく考えがんばりぬく」なので、みんなそれに向かって努力しています。これからも、みんなで力を合わせて、どの学校にも負けないすばらしい学校を作っていく、そして、立派な歴史と伝統を築いていきたいと思います。



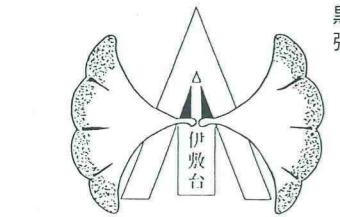
黒板に向かう真剣な目。
張りつめた空気にチョークの音。



理科の学習。みんなで「不思議」を考えるって楽しい。

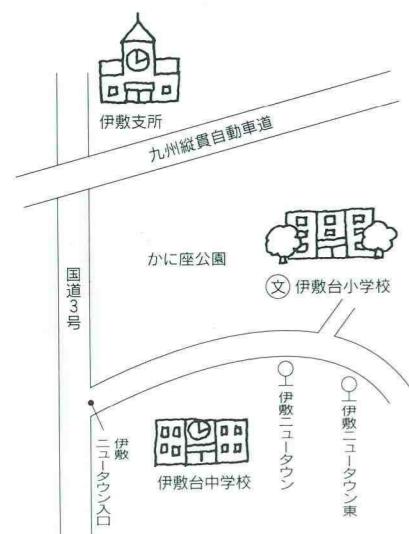


モダンな校舎。伊敷ニュータウンの住宅街とマッチしている。

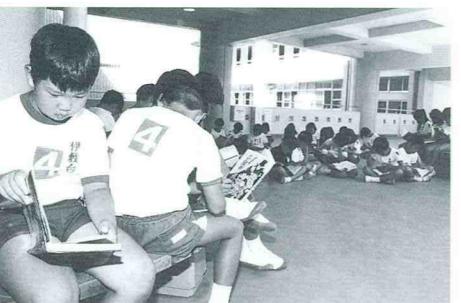


伊敷台小学校

●創立: 平成5年
●児童数: 901人
(平成7年9月1日現在)



朝の奉仕活動。一年生から六年生までみんなで、グラウンドにブラシをかける。



自由な発想を育む多目的空間のピロティ。
集会活動や図画工作の時間に使われる。

「折り紙は、心のビタミン剤。」

九万田さんの専門は、音楽。

て集中できる。」

と微笑むのは、九万田侑子さん。

折り紙で、独自のパノラマを

創造し、人の心を楽しませる名

人である。

私たち日本人が古くからじんできた折り紙。最近では、子

どもだけではなくおとなにも興味が広がり、次々と新しい折り

方のアイデアが紹介され、静かなブームとなっている。

世代を超えて多くの人が心ひかれる折り紙。名人にその魅力

を語ってもらった。

「深まる秋。森の精「リス」に会いに行く。折り紙が表現する「世界」。しばし時を忘れて、木の実拾いにいそしむリスたちをやさしい目で眺めている。」

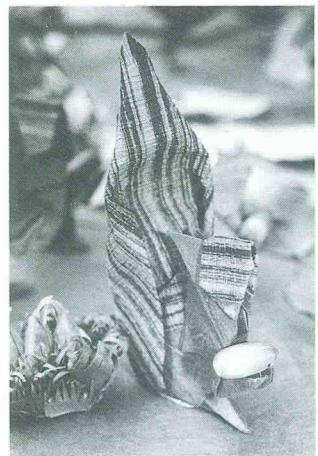
折り紙の世界

名人・折り紙

九万田侑子さん

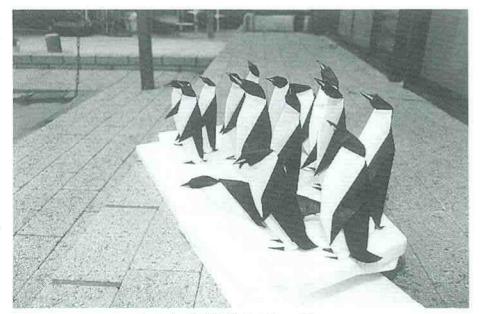


深まる秋。森の精「リス」に会いに行く。折り紙が表現する「世界」。
しばし時を忘れて、木の実拾いにいそしむリスたちをやさしい目で眺めている。



「自分の部屋をその季節のものは、

九万田さんの作品のその後は、



動物って、いろんな表情をしている。
生意気なペンギン、控えめなペンギン、人のいい(?)ペンギン。
この次のシナリオは、あなたにこれから作ってもらいたい。

「一つの作品を折つていて、思うとおり折れないことは良くあります。でも、面白いもので、かえつて想像もしていないすばらしい形ができたりして……。(笑)だから、失敗は成功のもとなんです。」

「アフリカのサバンナ地方に滯在していた時、子どもたちにエネルギーを折つてあげたんです。そうしたら、子どもたちが喜んで「オタマジヤクシは折れるか?」って。折り紙で心が通じ合うんだなあとうれしかったです。」

「自分の部屋をその季節のものは、作つていてよかつたことは、となんです。」

「アフリカのサバンナ地方に滞在していた時、子どもたちにエネルギーを折つてあげたんです。そうしたら、子どもたちが喜んで「オタマジヤクシは折れるか?」って。折り紙で心が通じ合うんだなあとうれしかったです。」

「指先を器用に使い、展開図を考えをめぐらす、いい頭の体操になります。」

「身の周り全てが折り紙の対象なので、今まで見えなかつたことに気づいたりと、日常生活が楽しくなるはず。ねつ、いいことづくめでしよう。(笑)」



「折り紙は、心のビタミン剤。」

と微笑むのは、九万田侑子さん。

折り紙で、独自のパノラマを

創造し、人の心を楽しませる名

人である。

私たち日本人が古くからじんできた折り紙。最近では、子

どもだけではなくおとなにも興味が広がり、次々と新しい折り

方のアイデアが紹介され、静かなブームとなっている。

世代を超えて多くの人が心ひかれる折り紙。名人にその魅力

を語つてもらった。

「深まる秋。森の精「リス」に会いに行く。折り紙が表現する「世界」。
しばし時を忘れて、木の実拾いにいそしむリスたちをやさしい目で眺めている。」

「常に、折り紙を横目で見ながら(笑)歩んできた。」

「音楽で自分の意志を表現できぬジレンマに落ち込んだ時、折り紙を折ることで気晴らしをしていました。私って都合よくできているんです。(笑)」

「幼児教育講座で「折り紙」のすばらしさを親の方々に紹介したのをきっかけに、七年ほど前、おとなの折り紙である「創作折り紙コスモス会」が発足した。折り紙の第一歩は紙選び。

「私の場合は和紙。高級なので粗末にできない。だから、かえつ

けているんです。」

「でも、それが楽しいんですね。」

「自分で作つておきながら、完成。

「自分で作つておきながら、完

成品を見ると不思議だなって思

うんです。決まつた正方形の紙からいろいろな形のものが創られていくんですから。」

「でも、それが楽しいんですね。」

「自分で作つておきながら、完

成品を見ると不思議だなって思

うんです。決まつた正方形の紙からいろいろな形のものが創られていくんですから。」

ハイテク 九州 KAGOSHIMA



真剣な眼差しでコンピューターの画面に見入るのは、中国長沙市から来ている王紅さん。

王さんは、今年5月から鹿児島市水道局で技術研修を受けている長沙市の職員。以前から日本語を勉強していただけあって、流ちょうな日本語を話す。

長沙大学機械製造工程および設備学科で学んだ後、長沙市排水管理処生産科に勤務する。汚水処理場の機械設備の設計、管理が主な仕事。

長沙市の下水道は1983年の第1次汚水処理場の稼働を皮切りに年々整備され、普及率48%。人口134万人の市民の半分がその恩恵に浴しているそうだ。

水道局では汚水処理工程のコンピューター管理や水質管理など日本の技術を吸収し、今後の仕事に生かしたいと張り切って勉強している。

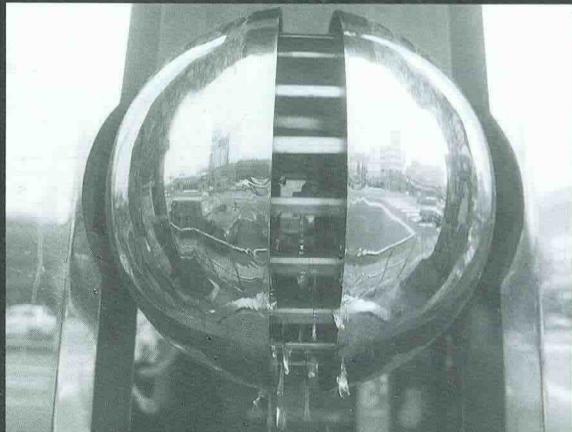
鹿児島での生活ぶりを聞くと、週5日は水道局での研修があり、週末は掃除をしたり、遊びに行ったりで充実した毎日を送っているが、一つ不満を言えば物価が高いことだという。単純に比較はできないが、卵以外は日本が割高なようだ。

王さんは来年3月には、夫と3歳になる娘の待つ長沙市に帰るが、それまでの間、多くの人と友好を深めたいと思っている。

王紅さん
●中国長沙市●

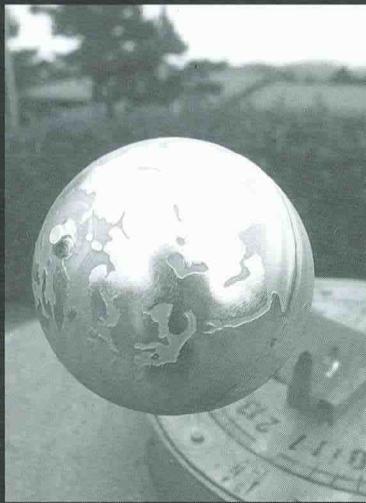


CITY ANGLE



●回転するミニ噴水（呉服町）

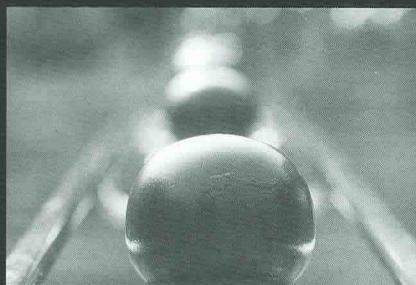
「球景」



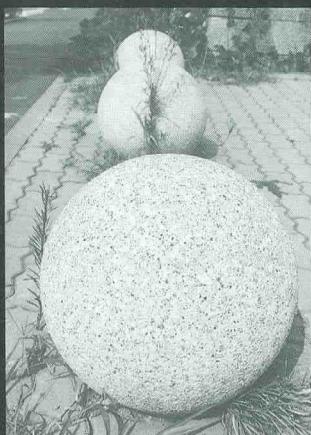
●地球儀がついた日時計（市立少年自然の家）



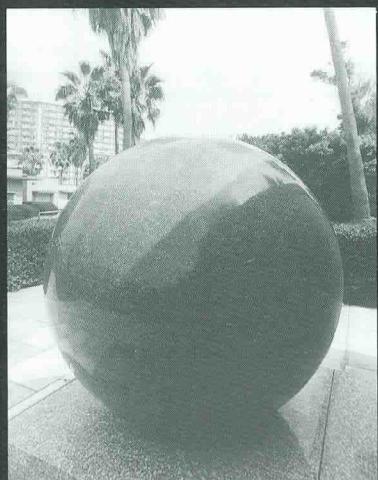
●珍しいマーブル柄（太陽橋）



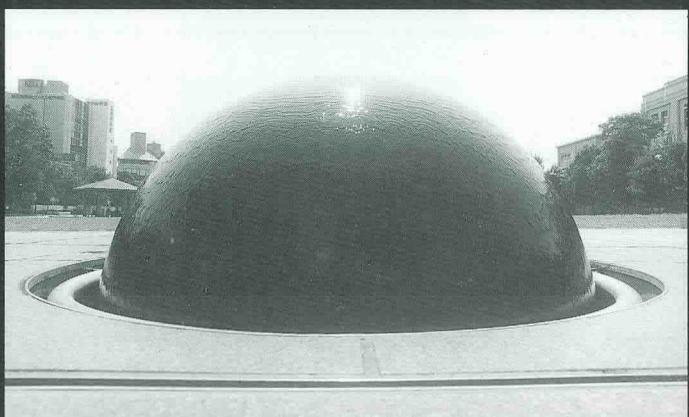
●階段の手すり（南洲公園）



●3つのいん石落下？（伊敷町）



●どっしりと鎮座した球体
（鴨池緑地公園）



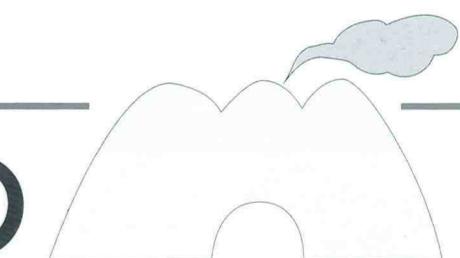
●水が湧き出る（中央公園）



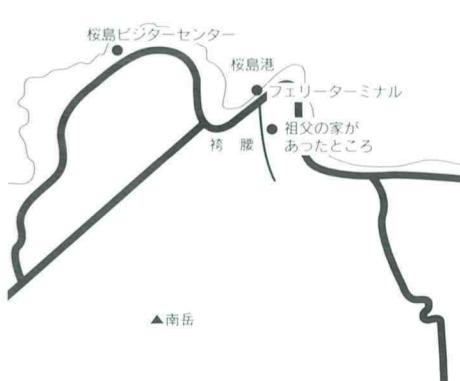
追憶のかなたに

奈良迫ミチさん

わたしの 好きな場所



桜島の袴腰



満開の八重桜の向こうに、青い海が広がり、はるか沖合に、白波を蹴立てて直進してくる連絡船——。朝のころ、この袴腰から見た景色は、今も、宝船のように晴れやかなイメージをかきたててくれます。

母方の祖父の家がこの袴腰の船着場のすぐ上の高台にありましたね。五歳から十歳までをこの地で過ごしました。ここから眺める夕日が、とっても大きくて——。朝日よりも夕日のほうにずっと感動するのは、きっと子どもころ、赤々と燃える夕日と黒々とした溶岩の織りなす雄大な景色を眺めて育ったからでしょう。祖父母に「連絡船が鹿児島を出たかどうか見ておいで」と言われるたびに、妹と二人で、海の見える縁側に腰を下ろして、鹿児島市の方角へ目を凝らし続けたものです。すでに幻となり、わたしの心の中だけに住む祖父の家、磯の香りと潮騒——。ここ袴腰での暮らしは、今となつてはただ美しい限りです。



■祖父の作った展望台より桜島をのぞむ

特に、九歳のときに目撃した鹿児島市の大空襲の惨状は、

記憶から消し去ることはできません。夜空を熱く焦がすたくさんの不気味な炎。敵機の来襲する爆音……。

思い出すと、今でも頭の中が火の海になるのを覚えます。

東京の出版社から「桐野利秋と女性たち」について書くように依頼され、始めて歴史の分野に挑戦しました。桐野利秋って知れば知るほど魅力的な男性ですね。風呂上がりに白いかすりを着た粋な姿は、男ながらとても綺麗だったそうです。この目で拝みたかったわ!

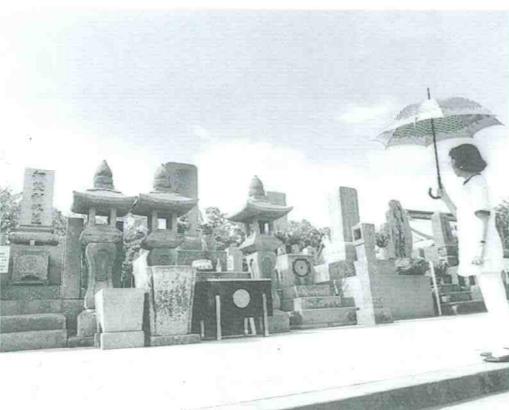
さっそく、幕末から明治にかけての歴史書に目を通しで見ましたが、芸者にもてた話ばかり。何か手がかりはないかと、たどり着いたのがこの南洲墓地でした。これまで七、八回は足を運んだでしょう。

歴史の入門者にとって、訪ねるたびに新たな発見があるところですね。

例えば、七百五十五基の墓のうち、桐野利秋の墓石だけがさくらみかけ石でできているとか、後ろにひつそりと、ひさ夫人の名を刻んだ灯ろうがあるなど……。

歴史に詳しい人に聴いたり、自分なりにいろいろ調べていくうちに、徐々に、桐野利秋の人間像がぼんやりと見えてきたんです。

歴史っておもしろいな。はっと目が覚めた感じでした。ここ南洲墓地は、わたしに豊かな歴史の扉を開かせてくれた場所です。



■維新のエネルギーを感じる南洲墓地

●取材メモ

心の故郷桜島には、今なお懐かしい思い出がいっぱい——。

「あの萩の花も当時のまま。子孫がこうして咲き続いているのね。」

日傘のなかの涼しげな笑顔がとても印象的だ。

桜島に寄せる思いは、戦後五十年企画としてこの秋出版された『さくらじま』にきら星のごとく散りばめられている。

作家活動に精を出す一方で、天文館で老舗を誇るブティックを経営する実業家。

昭和六十年、南日本文学賞受賞。平成元年、「わたしの中の蝶々夫人」で第十九回「日本随筆家協会賞」を受賞。主な著書に『パリの画廊で』『パリの朝』『ナコン事件』など。



■歴史の扉を開かせてくれた桐野利秋をしのぶ



南洲墓地

くようによく、依頼され、始めて歴史の分野に挑戦しました。

桐野利秋って知れば知るほど魅力的な男性ですね。

さっそく、幕末から明治にかけての歴史書に目を通しで見ましたが、芸者にもてた話ばかり。何か手がかりはないかと、たどり着いたのがこの南洲墓地でした。これまで七、八回は足を運んだでしょう。

歴史の入門者にとって、訪ねるたびに新たな発見があるところですね。

例えば、七百五十五基の墓のうち、桐野利秋の墓石だけがさくらみかけ石でできているとか、後ろにひつそりと、ひさ夫人の名を刻んだ灯ろうがあるなど……。

歴史に詳しい人に聴いたり、自分なりにいろいろ調べていくうちに、徐々に、桐野利秋の人間像がぼんやりと見えてきたんです。

歴史っておもしろいな。はっと目が覚めた感じでした。

ここ南洲墓地は、わたしに豊かな歴史の扉を開かせてくれた場所です。



■「ほら、ここから市街地がよく見えるでしょう」～袴腰の高台にて

歴史探訪

ふるさとの

兵六が心岳寺に入って坊主にされる

鹿児島市吉野町（関屋谷～平松）



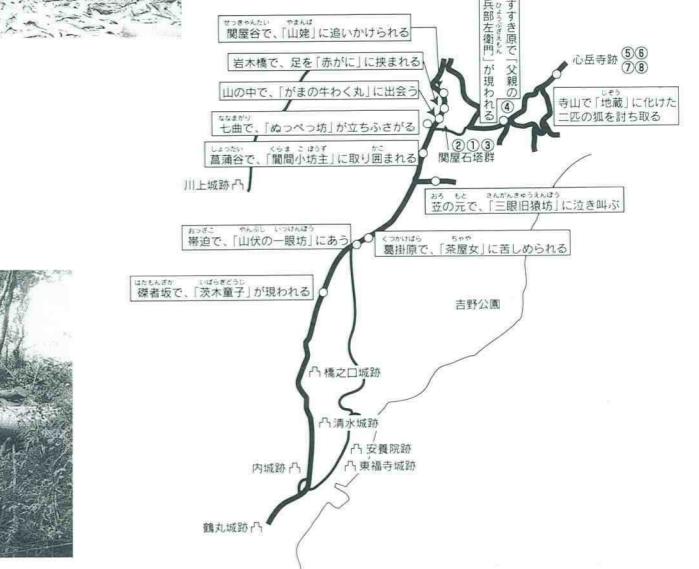
⑥ 心岳寺本堂跡 (平松神社)



⑧ 「殉死者及由緒墓地」(歳久の墓の横にある)



① 関屋谷の古石塔群



〔前々号までのあらすじ〕
大石兵六は御召覽公園隣の葛掛原を過ぎ、菖蒲谷で「閑間小坊主」と出会った。小坊主
どもに囲まれたが、何とか切り抜け、関屋谷の七曲へと進んでいった。

兵六が関屋谷の七曲まで

やつて来たところで、金竹山の
茂みから、西瓜に目や口をつけ
たような化け物「ぬっぺつ坊」
が飛び出してきて立ちふさがつ
た。

さらに奥深い山の中で、怪物
「がまの牛わく丸」が兵六を呑
み込もうとしたが、命からがら
逃げ延びた。

そして谷川にかかる岩木橋を
渡りかけると、橋の下から「赤
がに」が兵六の足をかにばさみ
でしつかりと挟みつけ、「この
やつこ行くもかえるもとらまえ
て、引くも引かぬも足からの関」
と歌を詠んだ。これに答えて兵
六は「かささぎの渡せる橋に住
むかにの、あかきを見れば身ぞ
ひえにける」と詠んだところ、
さしもの化け物の「赤がに」も
すっかり感心して、がつちり挟
んだはさみを緩めてくれた。

兵六があちらこちらと迷い歩
いていると、棒松の木の下から
恐ろしい姿の「山姥」に追いか
けられた。

兵六がちらちらと迷い歩
いていると、棒松の木の下から
恐ろしい姿の「山姥」に追いか
けられた。

兵六がとろとろと吉野山を
下った籠の「すすき原」で、狐
二匹を見つけた。兵六が追いかけ、やつと茅毛の狐を膝にお
し敷いて、太刀を右手に抜いて、あわや一突き、と振り上げた。
そのとき後ろから「やあ、待て
兵六、早まるなよっ」という声
がした。誰かと振り返ると、兵
六の父親の兵部左衛門であつ
た。父は、杖にすがりながらも、
声を張り上げて「…今夜は氏神
様を祭る日だよ。また、狐は稻
荷大明神の親族で島津家にもゆ
かりが深いよ。…」と涙ながら
に教えいさめいた。そこで、兵
六はおさえつけていた膝を緩め
て狐を逃がしてやつた。

兵六が「小松原」に来ると、
美しい「お菊」と「桔梗」の
姉妹を見つけ、「お菊」を捕ら
えた。妹の「桔梗」は、吉野村
の庄屋役所へ助けを求めてひた
走りに駆け出した。

知らせを聞いた吉野村庄屋の
牧野駒右衛門が、家来の野狐一
軍を率いて小松原に駆けつけ
行つた。

心岳寺に着いた兵六は、権右
衛門風呂そつくりの肥溜めの中
に入られてしまった。その後、
頭の髪を剃り落とされ、上はこ
れまでの兵六の兵の字を残し、
下は雲水の雲の字をつけて兵雲
と名前をつけられ、坊主にされ
た。

ようやく長い迷いの夢からさ
めた兵六は、四方八方に逃げ
走つた狐どもをすごい勢いで追
いかけまわった。そして、つい
に地蔵に化けていた古狐二匹を
討ち取ることができた。

元県文化財保護指導委員

西元 肇

社交ダンス

今村 登さん（鴨池2丁目）



よ
か
夕
イ
ム

よかタイム7つの質問

A

Q4

A

Q3

A

Q2

A

Q1



今まで知らなかつたステップやターンを覚えて、それがするりとうまくできた時、いい気持ちがしますね。

社交ダンスのおもしろさは？

一週間に一回、二時間ぐらいです。健康を保つ体操だと思って気楽にやっています。

週に何時間ぐらい？

公民館で社交ダンスを教えている友だちがいて、会うたびに誘われていたので、ちょっとやってみようかなと思つたんです。

きっかけは？

七十二歳くらいから始めたので、六・七年になります。

A

Q6

Q5

イム」を。

「このごろは教えてもらつても忘れることが多くてね」と恥ずかしそうに笑う今村さん。それでもテンポのいい音楽にあわせて、軽やかに踊ってしまうのですから素敵です。どうぞいつまでも粋な心を忘れない『よかタ

A

Q7

A

Q6

Q5

「一緒に踊りませんか」と誘つて、チークダンスでなくワルツやブルースを踊ったときの女性のうれしそうな顔を見ると、よかつたと思います。

続けていてよかつたと思うことは？

A

Q7

A

Q6

Q5

とにかく練習が大事です。あきらめないで気長に練習すれば、自然とステップなどを覚えて相手の足を踏まなくなりますよ。

これから社交ダンスを始めたいと思つている人へ一言

私は触発されてか息子も社交ダンスに興味を持ち、共通の話題となっています。娘も私を応援してくれます。

家族の理解は？

かごしまの自然

下田町・川上町



秋は水田が美しい。

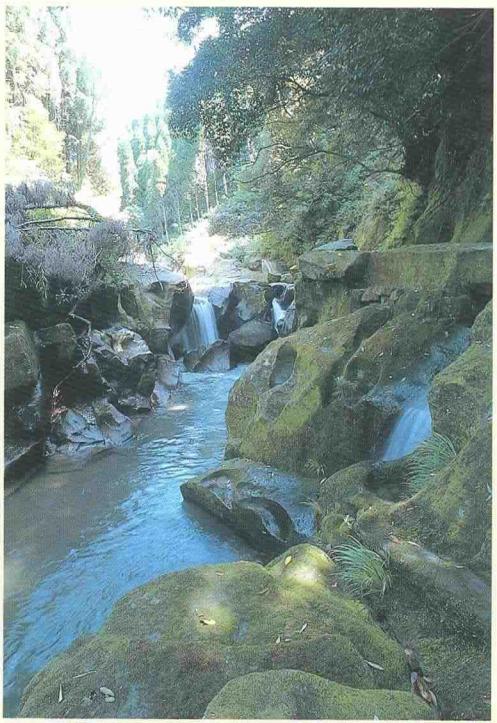
人が苗を植え、光や水などの恩恵を得て、穂が実る。

人間の営みと自然の営みとが調和して、はじめて豊作となる。

田の神さあは毎年、決まった場所から優しい眼差しでその営みを見つめ続ける。梅雨の時も、夏の暑い日も、そして秋風ふく時も…

水田をぬける風が肌を撫でた。ひんやりと気持ちいい。

あっ、田の神さあが笑った。



市民ギャラリー

● 吉野公民館・自主学習グループ ●

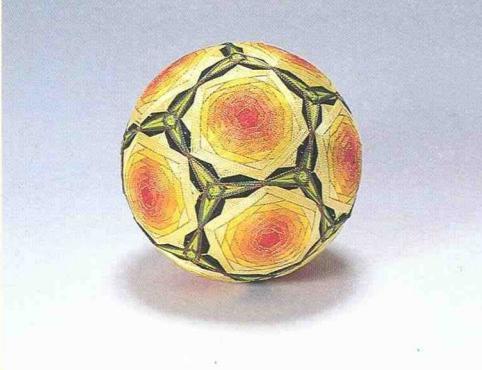
心通じあう仲間が集つて
学ぶ。本当に楽しいです
ね。
今日は、吉野公民館の自
主学習グループで、油絵「グ
ループ彩」と、手芸「糸
まり同好会」の皆さんの方
品を紹介します。
油絵「グループ彩」は、
内村勉先生を中心に、毎月

第一・三土曜日に活動して
います。平成三年から活動
を始め、現在のメンバーは
十一人。
絵を描いた後はいつも、
お茶を飲みながら、お互い
の作品の寸評や世間話に花
を咲かせているという、和
氣あいあいとした雰囲気の
グループです。
手芸「糸まり同好会」
は、安達美智子先生を中心
に、毎月第二・四水曜日に
活動を行っています。平成
二年からの活動で、現在の
メンバーは十三人。
「自分の好きな色を使つ
て自分が糸まりを作ろ
う」という自由な雰囲気の
中で作品づくりに取り組ん
でいます。

両グループとも、生涯学
習フェスティバルへの出品
参加など、世代を超えた文
化振興に積極的に取り組ん
でいます。

好きなことを気負わずに
やっているメンバーの表情
は、明るく輝いて見えまし
た。
両グループの皆さんの方
品をゆっくりとご覧ください。

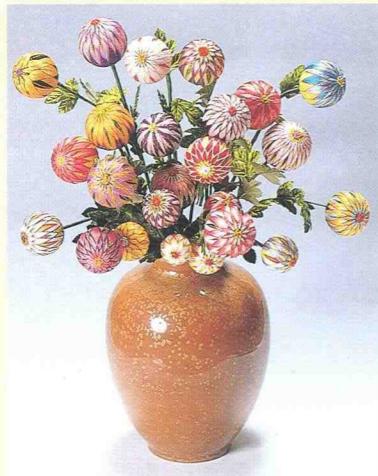
GALLERY



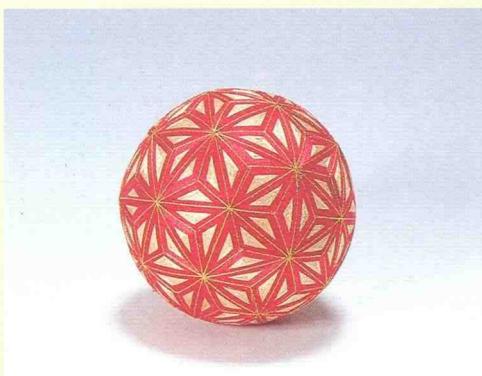
「バラ」中野アツエさん



「雛人形」東キミエさん



「花まり」有馬トシ子さん



「麻の葉」田中寿枝さん

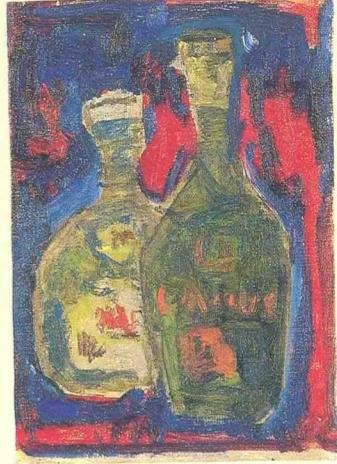


「ボタン菊」十島静江さん

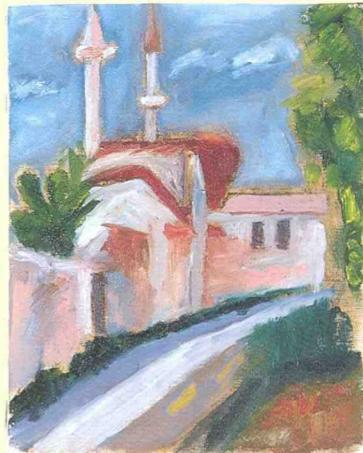
GALLERY



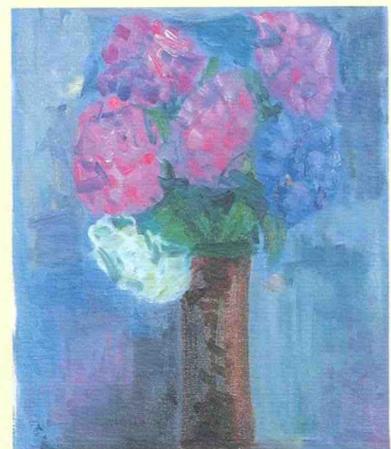
「金目鯛」蒲地毅さん



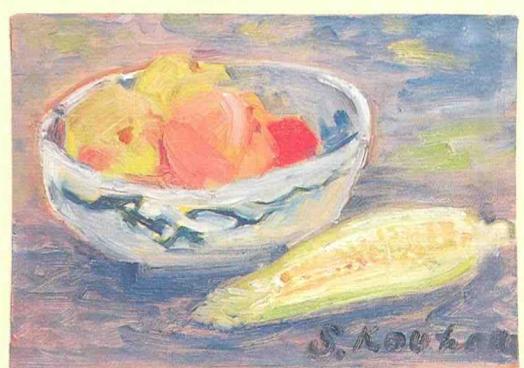
「ボトル」前里智恵子さん



「キエフの裏通り」三浦重雄さん



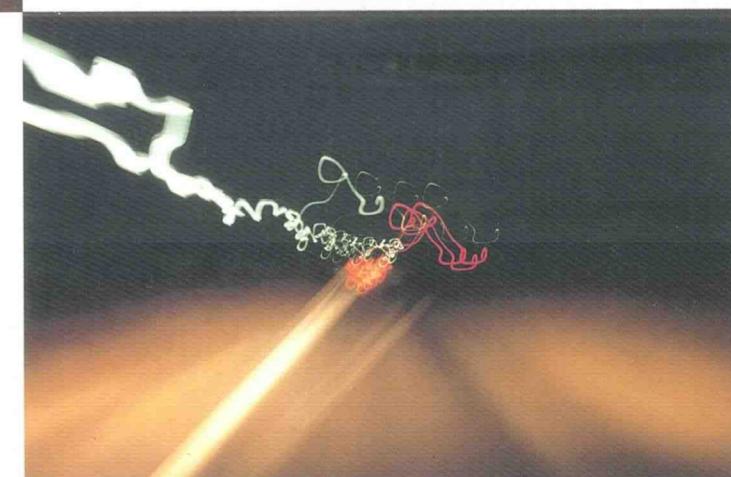
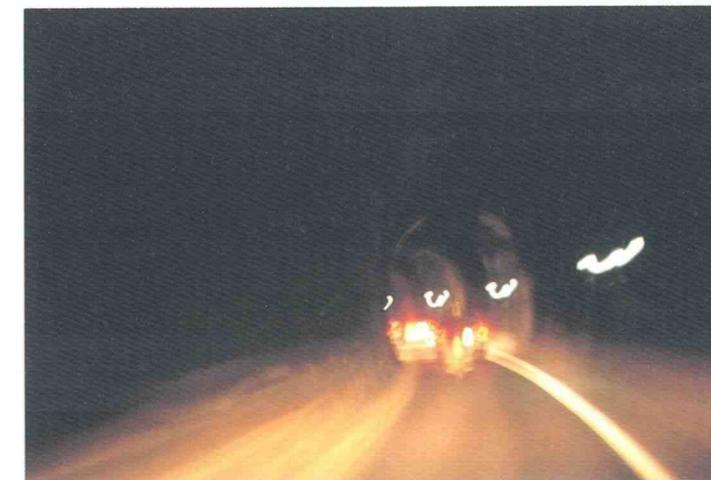
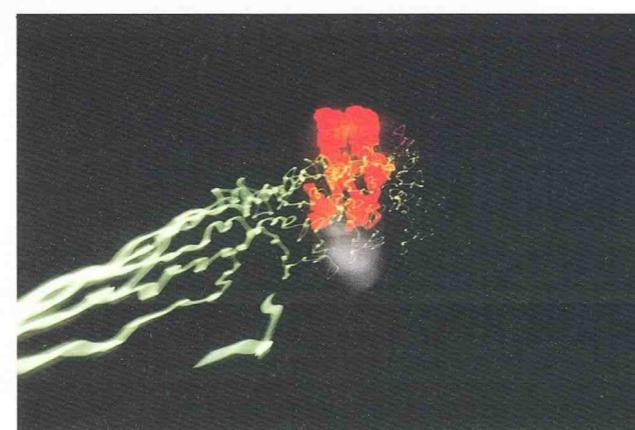
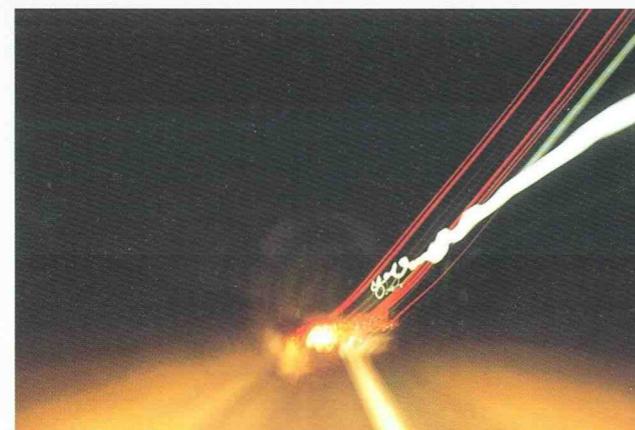
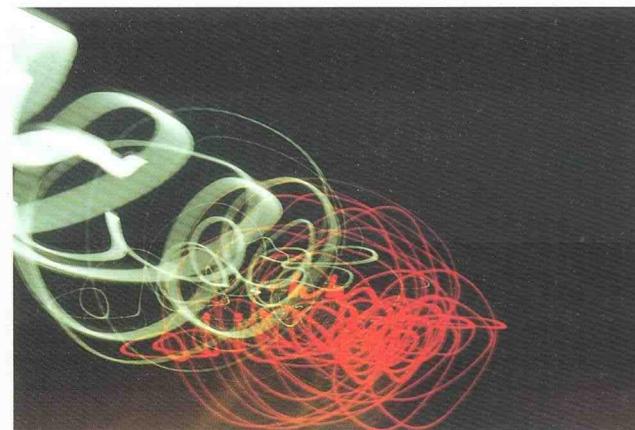
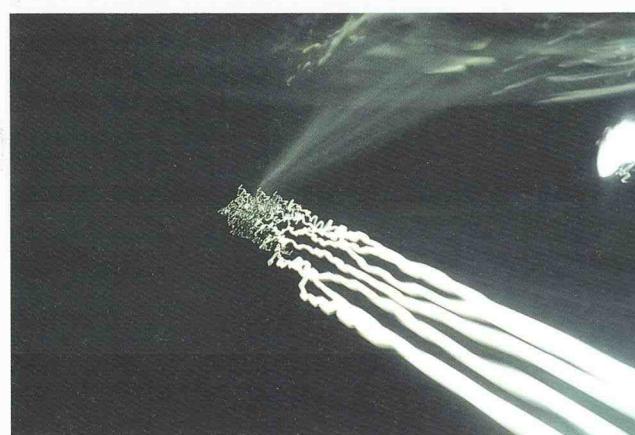
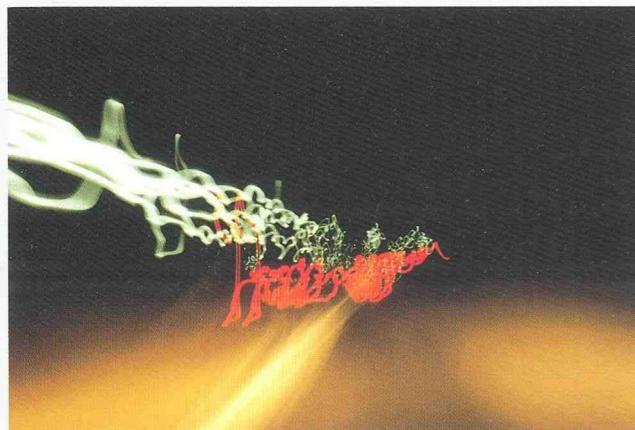
「あじさい」町田和子さん



「桃のある食卓」幸原すみ子さん



あなたのフォトサロン



「光のファンタジー」写真：唐見秀伸さん



朝から温泉 気持ちも新鮮!

午前6時。皆さんは何をしていますか。

えっ、まだ、就寝中?。ところがこの時間、すでにひと風呂浴びてさっぱり、「さあ、今日も一日頑張るぞ!」という健康で元気いっぱいの方々がいます。

伊敷町にある梅ヶ渕温泉。ここに毎朝通う温泉好きな人たちが集まり、朝風呂会が結成されて今年で20年。会員は男女合わせて25人ほど。

温泉の脱衣所には、会員の木の札が下げてあり、朝風呂会入湯券取表なる出席簿がちゃんと備えられている。

「成績順に相撲の順位をつけます。横綱には、350日以上通わないとまずなれませんね。でも、皆勤賞より大事なのは、裸の付き合いができるということです。

こここの朝風呂は銭湯全体が家族湯のようで、それは賑やかで楽しいですよ。『よか晩なあ』ではなく『よか朝なあ』という気分」と語るのは3代目会長の稻留重喜さん(63歳)。

年に数回の飲み方や新年会をはじめ、裸以外の交流も盛んだ。

また、お互いが、ゴシゴシと背中を流し合うこともこの会の特徴。湯煙のなか、スキンシップを通じて交流の輪が広がる。

早起きは三文の得。皆さんもたまには、朝一番に銭湯のれんをくぐってみませんか。



サークル紹介

梅ヶ渕温泉朝風呂会



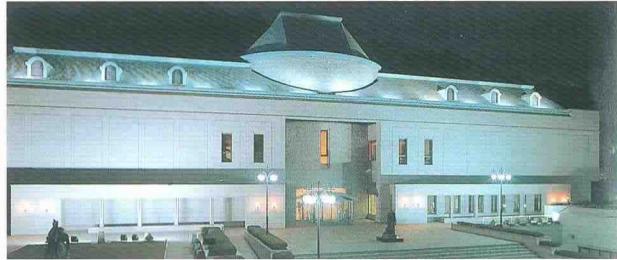
市立美術館

「耶馬渓」

(1918年)

材質：木版・紙

サイズ：37.0×50.0cm（タテ×ヨコ）



橋口五葉 (1881~1921年)

〈作者〉

明治14年12月21日、鹿児島市樋之口町に生まれる。本名は清。自宅に大きな五葉の松があったため、後年「五葉」と号するようになる。現在、甲東中学校の正門横に生誕碑がある。

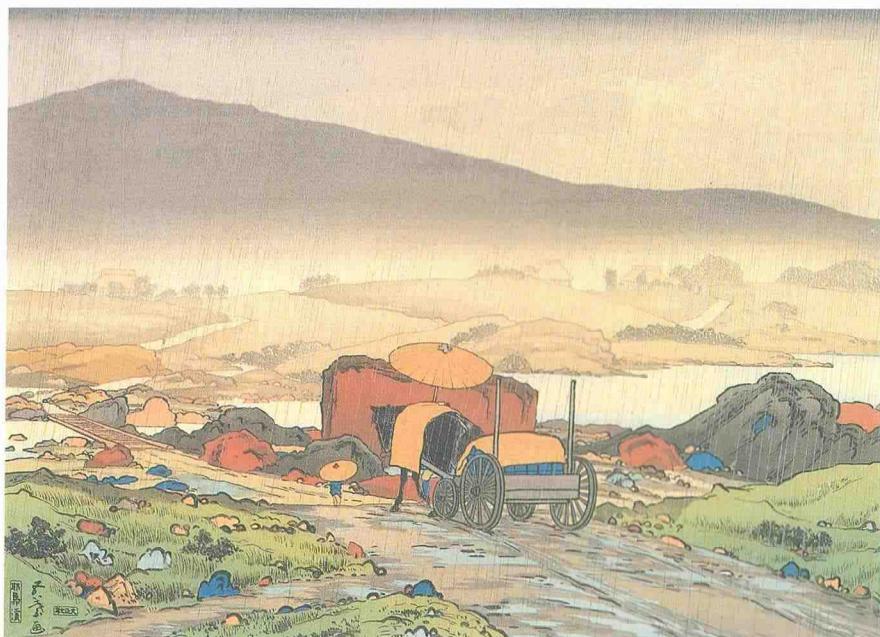
松原小学校を卒業して、県立鹿児島中学校（造士館中学）に入学したところから日本画を学ぶ。19歳の時に上京。

遠戚の黒田清輝の勧めもあって、東京美術学校西洋画科に入学して油彩画を描き始めた。しかし、在学中から夏目漱石の知遇を得て、文芸雑誌『ホトト

ギス』の表紙絵や挿絵を描いて好評を得る。また、漱石の『吾輩ハ猫デアル』など、多くの文芸作品の装丁意匠を手掛け、図案家としての才能を発揮した。

大正期に入ると、浮世絵の研究に没頭するようになり、自ら彫師と摺師を監督して清新な印象に満ちた木版画を制作した。

市立美術館では、10月22日まで橋口五葉の全画業を約390点の作品によって紹介する特別展を開催している。



本作品の下絵は、すでにこの時に描かれていた。制作活動の転換点となつた耶馬渓の情景を、五葉はいつか木版画にしようと考へていたのであろう。周到な準備を整えてから本図が完成されたのは、耶馬渓旅行から八年後の大正七年のことである。

雨にけむる耶馬渓を五葉は情趣に富んだ構図で表現している。こと風景画に関しては、五葉は「大正の広重」と呼ぶべきであろう。

大正時代に江戸期浮世絵の技法を復活させた五葉は、後に「大正の歌麿」と称されている。確かに五葉は美人版画に優れた作品を残しているが、数は少ないものの風景版画も制作している。本作品はその代表的な作品の一つである。

大分県別府、耶馬渓は古くから温泉のある景勝の地として知られている。五葉は明治四十三年の八月から九月にかけて、病気療養を兼ねて当地を訪れた。当時、五葉はかけを病んでおり、制作の面でもスランプの状態にあった。それを、この旅行で脱することができたわけで、これ以降に五葉は木版画の研究と制作に集中するようになる。

解説

開館5周年
鹿児島市立

図書館・科学館



オムニマックス映画

デステイニー・イン・スペース

地球をバックにしたスペースシャトルの美しい映像など、壮大な宇宙をリアルに体験できる作品。

■上映期間／平成8年3月31日まで

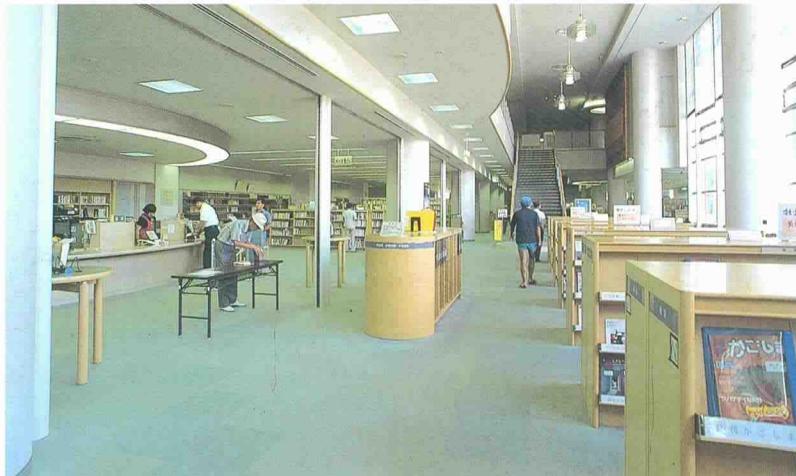
図書館サービス

■コンピューターネットワーク

図書館と6つの地域公民館図書室にある約52万冊の蔵書がすぐにさがしだせます。貸出・返却手続きはお近くでどうぞ。

■移動図書館

巡回車「わかくさ号」「こすもす号」が市内各地を巡回しています。詳しくは、お問い合わせください。



〈利用案内〉

■開館時間 午前9時30分から午後6時まで

(科学館の入場は午後5時30分まで)

- 休館日 (1)火曜日(祝日のときは翌日)
 (2)12月28日から翌年の1月4日まで
 (3)特別整理期間／年1回(図書館のみ)

〈問い合わせ〉

鹿児島市立 図書館☎50-8500
 鹿児島市立 科学館☎50-8511



鹿児島市長
赤崎義則

開館5周年にあたって

本市が、市制施行百周年記念事業の一として建設しました図書館・科学館も、早いもので、この十二月をもちまして満五年になります。

近年、社会における情報化、国際化などの進展は目を見張るものがありますが、これに伴い、市民の方々の学習に対する関心も年々高まっています。また、余暇時間の増大などにより、学習のニーズも多様化しています。

図書館・科学館は市民の方々のこうした要請にお応えするための文化施設として、それぞれの機能を果たすことはもちろん、複合施設としての特徴も生かしながら今日に至っております。

館もいよいよ草創期から充実の段階へと進んでまいります。開館五周年を機に利用者の方々にとってより楽しく魅力ある施設になるよう努めていきたいと考えております。